

自然災害からの危険予測を早期可能とし人命安全の確保を図る

SMLC-2013R 受信機



SMLC-2013R 受信機

本機は SMLC-2012R の機能からパトライト信号塔・カウンター機能を除いた簡易型受信機です。

地盤の急傾斜地での崩落、滑り、構築物の倒壊等の危険が予測または、想定される場所に簡単に、設置即稼働することが出来ます。災害等により立ち入り禁止危険地帯へのセンサー設置はドローンによる安全設置が可能です。内蔵の*超低速加速度センサー及び傾斜センサーにより3軸方向の加速度と前後左右方向の傾きの挙動を電気信号として検知、内蔵マイクロコンピュータで処理、初期設定した加速度変位量・傾斜変位角度、等の設定値（任意可変）を超えた場合に、安全地域に設置された、受信機側に無線で警報を送信、

①警戒、②危険 ③電池交換 等の信号を受け、早期に警戒・緊急避難等を予測し、光の点滅と音声（例：①警戒の場合 警報音に続いて”地震です！地震です！身の安全を確保してください。 ②危険の場合 警報音に続いて “土砂災害 崩落の危険があります警戒してください。作業者の安全を確認してください。”で危険を察知し、早期避難により災害から尊い人命の安心・安全を確保することが出来ます。（*音声内容はオプションで自由にご指定内容に変更が可能です）

SMLC-2013R 受信機

仕 様

1	受信機	特定小電力用受信機 センサー受信数 1~30台
2	受信内容	SMLC-2011S S/SMLC-2011SP/SMLC-2011SE から送信された警報内容により 1. 警戒・2. 危険・3.電池交換 の3種類の各信号を受信する。
3	信号出力	受信した各信号を出力表示する。 ① 警戒信号黄色表示（アラーム音と所定の音声警報） ② 危険信号赤色表示（アラーム音と所定の音声警報） ③ 電池交換（アラーム音と所定の音声警報） *所定の音声警報フレーズは OP により自由に作成出来ます。
4	信号受信回数表示	搭載無し
5	電源	通常 AC100V 付属充電器(浮動充電方式) 兼用電源 停電時/屋外使用時（内蔵電池で連続正常動作 10時間以内）
6	使用周囲温度	-10℃~+50℃
7	本体構造	アルミダイキャストボックス 保護等級：IP65 相当
8	外形寸法	W：220 D：80 H：120 但しアンテナ長は除く アンテナ長約 186mm 以下
9	概算重量	3.0kg 以下

*予告なく仕様を変更する事が有ります。

株式会社 イ・エム・テクノ

自然災害からの危険予測を早期可能とし人命安全の確保を図る

SMLC-2013R 受信機を使用しての観測方法

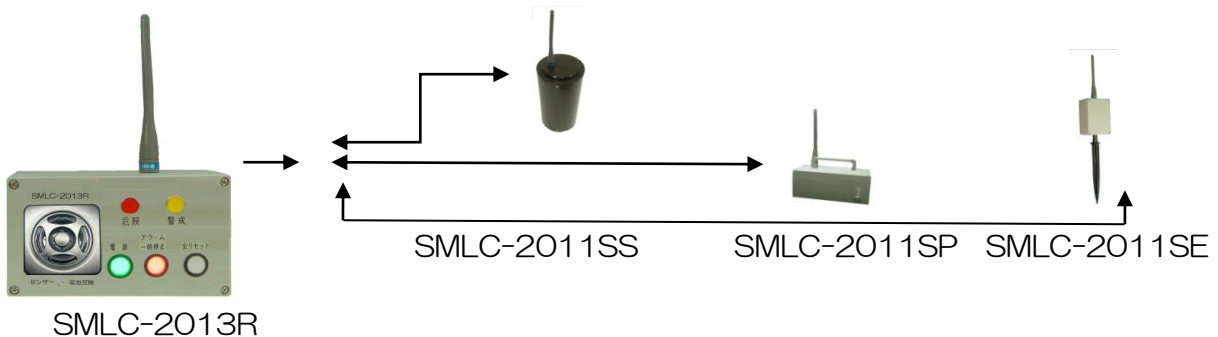
受信機 1 台に対してセンサー 1 台の 1 : 1 の組み合わせでポイント観測する場合と受信機 1 台でセンサー複数台 1 : N (最大 30 台) の組み合わせエリアを構成し広範囲の面観測として使用出来ます。

接続可能センサーは、SMLC-2011SS (定置型センサー)・SMLC-2011SP (携帯型センサー)・SMLC-2011SE (緊急時即設置センサー) が用意されており、設置環境に合わせて、いずれか一台もしくは混合で最大 30 台までの複数台を登録することが出来ます。

SMLC-2013R (1 チャンネル搭載) の場合の組み合わせ例

ポイント観測の場合 SMLC-2013R (受信機)

センサー数 : SMLC2011SS / SMLC2011SP / SMLC2011SE **内 1 台**



エリア (面観測) 観測の場合 SMLC-2013R (受信機)

センサー数 : SMLC2011SS (30 台) / SMLC2011SP / SMLC2011SE (30 台)

	1 エリア内 (30 台)	1 エリア内 (30 台)	1 エリア内 (混合 30 台)
	SMLC-2011SS	SMLC-2011SP	SMLC-2011SS / SMLC-2011SP / SMLC-2011SE 混合

これらの監視センサは、すべて Ch1 で 1 エリアとして扱われます。
各センサーの識別は、無線機の ID によって自動的に行われます。(送信機の ID 識別表示は別途オプション仕様となります。)